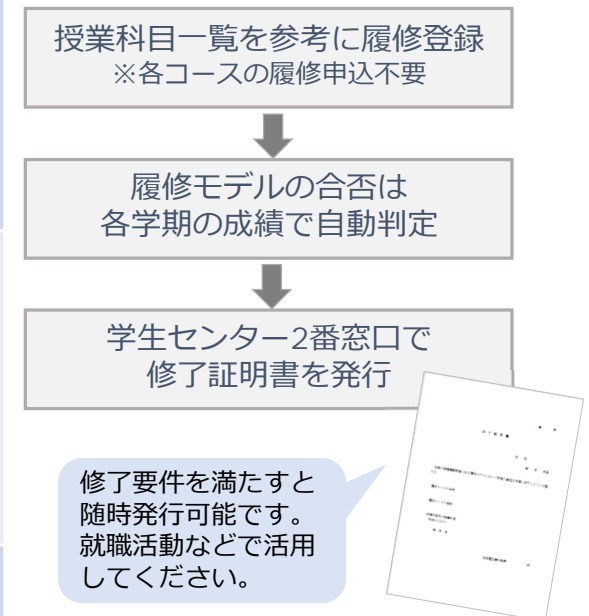


名古屋工業大学数理情報履修モデル (大学院工学研究科博士前期課程)

数理・データサイエンス・AIを適切に理解し、それを活用する、より高度な能力を育成する履修モデルです。
名古屋工業大学工学部で数理情報履修モデルを履修した学生を対象としています。

コース	目的	修了要件
高度数理情報 ベース コース	数理情報の理論的基盤である「統計学・計算機科学・数学」のうち、統計学及び数学の基本的な応用力と未修の基本的な技術・知識を自ら学修する素養を身に付け、それらを日常生活や仕事の場で活用し、その結果を説明できる能力を修得する。	数理情報ベースコースの修了要件に加え、別表4の科目群4を1科目1単位以上修得。
高度数理情報 スタンダード コース	数理情報の理論的基盤である「統計学・計算機科学・数学」のうち、統計学及び数学の応用力と未修の基本的な技術・知識を自ら学修する素養を身に付け、それらを日常生活や自身の専門分野における研究開発の場で活用し、その結果を説明できる能力を修得する。	数理情報スタンダードコースの修了要件に加え、別表4の区分(A, B, C, D)の2区分以上から、科目群4を1科目1単位以上及び科目群5を3科目3単位以上修得。
高度数理情報 アドバンスト コース	数理情報の理論的基盤である「統計学・計算機科学・数学」の応用力と未修の技術・知識を自ら学修する素養を身に付け、常に最新の数理情報関連技術を理解・具現化し、それらを日常生活や自身の専門分野における研究開発の場で高度に活用し、その結果を説明できる能力を修得する。	数理情報アドバンストコースの修了要件に加え、別表4の区分(A, B, C, D)の3区分以上から、科目群4を1科目1単位以上及び科目群5を5科目5単位以上修得。

◆ 履修の流れ



※ 対象授業科目については「数理情報履修モデル授業科目一覧」
(公式HP/名古屋工業大学の教育取組<https://www.nitech.ac.jp/edu/tackle.html>)を
確認してください。



お問い合わせ先 -----
19号館1階 学生センター1番窓口
TEL : 052-735-5066
E-mail : gakumu-tan@adm.nitech.ac.jp